

2026年3月吉日

関西雨水市民の会 解散あいさつ

関西雨水市民の会
会長 久保正年

会員の皆様、
我が会の活動にご指導・ご鞭撻をして頂きました皆様、
いつも有難うございます。

2026年3月31日、会を解散致します。

阪神淡路大震災で水の大切さを痛感し、1997年8月に会を発足しました。
印象深い活動として、下記があります。

- ① 2005年～2007年 「おおさかレインボウぷろじえくと」(大阪府と協働)
- ② 2011年 第4回雨水ネットワーク全国大会 in 大阪
(実行委員長、事務局長、スタッフ)
- ③ 2009年～2020年 小学校への雨水タンク設置と雨水環境学習授業
(門真市立小学校、大阪市福島区市立小学校・幼稚園、
八尾市立小学校)
- ④ 2022年～現在 雨水 CUSSION@すみのえ (第1回～第25回)

阪神淡路大震災発生より30年の昨年9月、神戸市で
第15回雨水ネットワーク全国大会・水の環フォーラム in 神戸 を開催、副実行
委員長として参画、

20名の若い実行委員の方々が活躍、環境活動をされている多くの方が参加さ
れ、大盛況で大会が終了致しました。

エネルギッシュな若い方々と共に行動をして、「そろそろ世代交代かな！」と強
く感じ、会を解散する判断をしました。

4月からは、個人での雨水活動に変わります。

会は解散致しますが、雨水活動を継続される会員を、変わりませずよろしく
お願い致します。

会員の皆様、長い間有難うございました。楽しかったですね。

我が会の活動にご指導・ご鞭撻をして頂きました皆様に改めて感謝致します。

雨水活動が、今後もますます発展することを祈念しております。

雨水に感謝！

以上